

令和7年9月

各都道府県教育委員会教育長 様
各区市町村教育委員会教育長 様
各小中学校長 各位
各教育関係者 各位

第26回関東甲信越地区小学校理科教育研究協議会
会 長 下 条 徹
埼玉大会実行委員長 山 浦 麻 紀

第26回 関東甲信越地区小学校理科教育研究大会 埼 玉 大 会 (二次案内)

◆ 期 日 令和7年10月30日(木)・31日(金)

◆ 大会主題

「子どもたち一人ひとりの多様な幸せ（well-being）を実現する理科教育」

◆ 埼玉大会研究主題 「魅力的な理科授業への新しいアプローチ」

研究主題について

well-being(多様な幸せ)とは、獲得的要素のwell-beingと協調的要素のwell-beingの2つの側面がある。今まで行ってきた「教える」という観点でなく、子どもたち自身が問題を主体的に捉え、他者と協働しながら解決していく授業を作り上げていくことが、子どもたち一人ひとりのwell-being(多様な幸せ)につながると考えている。また、自然の事物・現象との出会いを大切にするリアル（現実）の面と、問題を科学的に解決するために必要なツール（ICT機器等）の面を組み合わせ、魅力的な理科授業を行い、子どもたち一人ひとりの多様な幸せ（well-being）を実現できるものとしていきたい。これからの時代を創る子どもたちのために、各校で重ねてきた研究の成果を是非ご覧ください。

◆ 主 催 関東甲信越地区小学校理科教育研究会, 埼玉県理科教育研究会

◆ 後 援 埼玉県教育委員会, さいたま市教育委員会,
埼玉県公立小学校校長会, さいたま市立小学校校長会,
埼玉県連合教育研究会, 埼玉県教育公務員弘済会,
全国小学校理科教育研究協議会, ソニー科学教育研究会

◆ 参加費・資料代 4,000 円

第1日目 令和7年10月30日(木)

◆日程及び会場(理事会・レセプション)

<会場> 理 事 会 RaiBoC Hallレイボックホール (市民会館おおみや)
レセプション ベルヴィ 大宮サンパレス /GLANZ (グランツ)

<時程>

15:30 16:00 17:00 17:30 19:30

受付	関小理 理事会	移動	レセプション
----	------------	----	--------

※関小理の理事とその大会関係者のみ参加
(一般参加はありません。)

第2日目 令和7年10月31日(金)

◆日程及び会場(全体会及び記念講演・授業公開等)

<会場> 全体会及び記念講演 RaiBoC Hallレイボックホール (市民会館おおみや)
授業公開等 さいたま市立高砂小学校
さいたま市立浦和大里小学校
さいたま市立つばさ小学校

<時程>

9:00 9:30 10:15 11:30

受付	全体会 基調提案	記念講演
----	-------------	------

※授業公開等は各学校のページを
ご覧ください。

<基調提案>

「子どもたち一人ひとりの多様な幸せ (well-being) を実現する理科教育」
～ 魅力的な理科教育への新しいアプローチ～

関東甲信越地区小学校理科教育研究大会 埼玉大会研究部長 中村 誠

<記念講演>

演題 「これまで、これからの理科教育」

講師 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課
教科調査官 有本 淳 先生



研究主題

学びをいかす子どもをはぐくむ教育課程の工夫改善

～みんなが取り組み 進んでいかす学びの創造～

指導者：國學院大學 人間開発学部 教授 寺本 貴啓 先生

<時程>

12:30 13:00 13:35 13:45 14:30 14:40 15:30 15:40 16:30

受付	研究発表	移動	公開授業	移動	公開授業 に係る 研究協議会	移動	学年別 分科会
----	------	----	------	----	----------------------	----	------------



【会場校HP】

<公開授業及び研究協議会> (13:45～15:30)

学級	会場	単元名	授業者	助言者
5年1組	体育館	流れる水の働きと土地の変化	大草 遼介	埼玉県教育局 義務教育指導課 古畑 隆憲
6年4組	多目的室	土地のつくりと変化	亀山 愛友	埼玉県教育局 北部教育事務所秩父支所 横田 淳

<学年別分科会> (15:40～16:30)

学年	発表内容	都県	発表者	助言者
3年	問題を見だし、 科学的に解決するよさを感じる子どもの姿を目指して ～第3学年「音の性質」を通して～	神奈川	横浜市立大岡小学校 森田 浩一	埼玉県教育局 義務教育指導課 古畑 隆憲
4年	「理科の見方・考え方を意図的に働かせる 学習過程の工夫」 ～「季節と生物」年間を通しての実践～	埼玉	川口市立新郷南小学校 安田 道桜	
5年	主体的・協働的に楽しく問題解決する児童の育成 ～事象・自分・他者との対話を通して、 学びを広げ深める～	千葉	浦安市立入船小学校 黒田 大介 加藤 恵璃奈	埼玉県教育局 北部教育事務所 秩父支所 横田 淳
6年	より妥当な考えをつくりだす力を育成する 指導と評価の工夫	東京	北区立東十条小学校 高橋 昌記	

<見どころ>

本校では、学校教育目標「個の確立と公の発展を目指す子の育成」を実現すべく、教育課程全般において研究を進めています。進んで学びをいかすことが、「自他の幸せの実現のために、生涯にわたって質の高い学びを重ねていける人」となる重要な資質・能力と捉え、「学びをいかす子どもをはぐくむ教育課程の工夫改善～みんなが取り組み 進んでいかす学びの創造～」を研究主題としました。理科においては、学ぶ内容を自分事として捉え、自ら進んで取り組むことができる授業が魅力的な授業であると考え「主体的な学び」「学びを生活に生かす」を理科パートのテーマとして研究を深めてきました。子どもたちが主体的に学びながら生活に生かして授業を行う様子をご覧ください。

研究主題

試行錯誤しながら 粘り強く学習に取り組む児童の育成 ～自分で考えて、自分で決める～

指導者：埼玉大学 教育学部 教授 小倉 康 先生

<時程>

12:30 13:15 13:35 13:45 14:30 14:40 15:30 15:40 16:30

受付	研究発表	移動	公開授業	移動	公開授業に係る研究協議会	移動	学年別分科会
----	------	----	------	----	--------------	----	--------



【会場校HP】

<公開授業及び研究協議会> (13:45～15:30)

学級	会場	単元名	授業者	助言者
4年4組	わくわくルーム	もののあたため方	時岡 美紀	さいたま市教育委員会 教育課程指導課 管野 敬之
5年1組	第1理科室	物の溶け方	柴田 義孝	埼玉県教育局 南部教育事務所 濁川 智子
6年2組	第2理科室	水溶液の性質	高野 智大	埼玉県教育局 義務教育指導課 島田 直也

<学年別分科会> (15:40～16:30)

学年	発表内容	都県	発表者	助言者
3年	自然の事物・現象に目を向け「理科を学ぶ幸福感」を得られる児童の育成	埼玉	八潮市立八幡小学校 富田 大道	埼玉県教育局 南部教育事務所 濁川 智子
4年	自然を実感し、意欲的に学ぶ理科学習～モデル図を使って事物・現象を捉える～	山梨	甲府市立山城小学校 松井 雄也	
5年	協働的な意思決定を通じて、主体的に問題解決に取り組む児童を育てる理科学習の在り方～第5学年「植物の発芽と成長」の学習を通して～	茨城	北茨城市立中郷第一小学校 藤田 早紀	埼玉県教育局 義務教育指導課 島田 直也
6年	探究の過程の見通しと振り返りの力を高め、理科学習の有用性を感じられる理科指導法～第6学年「てこ」の実践～	埼玉	深谷市立花園小学校 大工廻 朝晴	

<見どころ>

本校では、子どもたちが将来の予測が困難で変化の激しい未来を幸せに生き抜くために、自分で考え、自分で決め、粘り強く試行錯誤する力を付けることが大切だと考えました。研究主題を「試行錯誤しながら 粘り強く学習に取り組む児童の育成 ～自分で考えて、自分で決める～」とし、課題解決に向けて自走できる子どもを目指して、各学年で付けたい力を明確にして指導してきました。子どもたちが課題解決のために実験方法を決めたり、妥当か話し合ったり、結果を検証したり、再実験したりして、粘り強く問題の解決へ向けて取り組む姿をご覧ください。

研究主題

主体的な問題解決を楽しむ子どもの育成

～わくわく・ドキドキ、教師も子どもも共に学びを楽しむ～

指導者：十文字学園女子大学 教育人文学部 教授 塚田 昭一 先生

＜時程＞

12:30 13:15 13:35 13:45 14:30 14:40 15:30 15:40 16:30

受付	研究発表	移動	公開授業	移動	公開授業 に係る 研究協議会	移動	学年別 分科会
----	------	----	------	----	----------------------	----	------------



【会場校HP】

＜公開授業及び研究協議会＞(13:45～15:30)

学級	会場	単元名	授業者	助言者
4年3組	児童昇降口	空気と水の性質	木滑 雅俊	さいたま市教育委員会 教育課程指導課 持木 沙和子
6年4組	体育館	てこの規則性	船津 需遥	埼玉県教育局 西部教育事務所 渡壁 誠

＜学年別分科会＞(15:40～16:30)

学年	発表内容	都県	発表者	助言者
3年	「エージェンシーを発揮して理科の見方・考え方を働かせて探究する学習者の育成を目指して」～中学校理科への円滑な接続を支える理科学習の構築～	群馬	中之条町立中之条小学校 山口 和克	さいたま市教育委員会 教育課程指導課 持木 沙和子
4年	実験観察における課題から協働的な学びにより、より深い学びの姿を探究する～身近な環境で生きている生き物のくらしへの気づきから、豊かな探究を楽しむ～	長野	飯田市立上郷小学校 松沢 徹	
5年	探究的な学びとICTを活用した「振り子の運動」単元の授業改善	埼玉	鶴ヶ島市立 鶴ヶ島第二小学校 佐藤 賀一	埼玉県教育局 西部教育事務所 渡壁 誠
6年	「みる つなげる 考える 未来をそぞろする理科学習」～自らの思いを大切に、他者と協働しながら科学的に探究する児童の育成～	栃木	佐野市立植野小学校 一木 一世	

＜見どころ＞

心躍らせ、夢中になって「問題解決」に取り組む出発点と終末点を公開します。アメリカの探究では、最終段階を「オープンな探究」とし、学習者が問題を設定するのは困難であり、日本においても課題となっています。そこで、第4学年では、「問題を見いだす力」を育成する学習指導の在り方を提案します。一方で、現在、小学校の多くが市販のテストを活用し、教科書と同じ場面で子どもの知識の再生を問うています。しかし、国が求める学力は、教科書と異なる場面・文脈で、活用し解決する力を求めています。また、教室には多様な子どもが存在します。そこで、第6学年では、学習にしんどい思いをしている子・得意な子も、ともに、理科で学んだことを適用して、生き生きと考えを深める学習活動を提案します。

参加申し込みについて

参加の申し込みは、埼玉県理科教育研究会のホームページから申し込むことができます。

- ①以下のリンクからページを開く。
- ②ページ内にある「申し込みフォーム」を開いて手続きをする。

<https://www.sairiken.com/general-6>



理科教育研究会ホームページQRコード

申し込み期間：令和7年9月1日～10月23日

＜申し込みに際しての留意点＞

- ・申し込み期間前に申し込むことはできません。
- ・参加費（4,000円）は、銀行振り込み・クレジットカードで決済することができます。
- ・クレジット決済後の返金はできません。ご了承ください。
- ・申し込み後、登録いただいたメールアドレスに受付完了のお知らせと指導案を開くためのパスワードを送信します。
- ・当日、受付時に参加確認QRコードを印刷したものか、スマートフォン等の画面かで提示していただきます。

公開授業の指導案について

各会場で行う公開授業の指導案は、埼玉県理科教育研究会のホームページにて公開をします。上記のホームページのリンクから入って、指導案をダウンロードしてください。なお、当日の会場では、指導案の配布はありません。各自、印刷するか、タブレット等で参照するなどをお願いします。

指導案公開期間：令和7年9月26日～

＜その他＞

- 1 本研究会は、教義指第371号（令和7年6月18日）により、埼玉県教育委員会の後援承認済みです。
- 2 本研究会は、教学教指第2880号（令和7年7月15日）により、さいたま市教育委員会の後援承認済みです。
- 3 児童の写真撮影及びビデオ撮影は御遠慮ください。
- 4 会場校で、Wi-Fi等の接続はできません。御了承ください。

大会実行委員長	さいたま市立岸中学校	校長	山浦 麻紀
〒336-0018	埼玉県さいたま市南区南本町2-25-27	TEL	048-822-4022
大会事務局長	埼玉大学教育学部附属小学校	教諭	肥田 幸則
〒330-0061	埼玉県さいたま市浦和区常盤6-9-44	TEL	048-833-6970
関小理埼玉大会ホームページ	https://www.sairiken.com/general-6		